

8月の園だより

2019年7月19日発行
名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園



平和のとりでを築く



園長 加藤 明宏

暑い夏がやってきます。夏の生活の中でゆったりと、いつもとは違った経験をして欲しいものです。自然に親しんだり、様々な人と出会ったり、好きな遊びにじっくりと取り組むこともできるでしょう。ご家族や自然を身近に感じることも夏ならではの事です。

8月は「平和」という言葉の重さを考える時でもあります。広島・長崎の原爆の日、終戦（敗戦）記念日など、平和を考える時が数多くあります。「平和を実現する人々は幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。」（マタイによる福音書5章9節）この聖書の言葉はイエス・キリストが山上の説教の中で語ったものです。「平和」とは、単に戦争が無い状態ではなく、恐怖や貧困、差別が無く、基本的人権が守られている状態と考えられます。私たち大人だけでなく、子どもたちも互いに助け合い、皆が共に生きることができている状態です。これを「積極的平和」と言います。現在の世界は決して「平和」とは言えません。テロや地域紛争があり、差別や貧困、虐待が世界には満ちています。子どもたちのこころの中に「こころの優しさ」「愛のこころ」を育てることが、キリスト教保育を担う幼稚園の役割です。この夏、ご家庭でも神さまの望まれる平和を共に考え、祈る機会を持っていただければ幸いです。ユネスコ憲章の「人のこころの中に、平和のとりでを築かなければならない」との言葉を噛みしめたいと思います。

園舎建築中は何かとご迷惑をおかけした近隣の方々に新しい園舎を見ていただく見学会を先日実施しました。ご近所の方々7名が来ていただき、園内をご案内しました。近隣の方々が幼稚園内を見ていただく機会はそんなにありません。そういう意味で、幼稚園のことをご理解いただく絶好の機会となりました。その中に2人の卒園生（もう成人されたお嬢さんですが・・・）を伴ったご夫人がおられました。なでしこホールの十字架やステンドグラスを見ながらお話ししていると、「こんな歌がありましたか？」と言って、「ちいさいおてて」を口ずさまれました。『ちいさいおててをくみあわせ、こうしておいのりいたしましょう。かみさまよいこにしてください。』誕生会やクラスでの礼拝でほとんど毎日、今でも歌っていることもさんびかです。ご存知の方も多いのではないのでしょうか。

20年近く経っても、このさんびかを覚えてくださっていたことに感動を覚えました。娘さんはあまり記憶になかったようです。しかし園庭に出て2人で「この辺に遊具があった」とか「もっと桜の木があった」「砂場でいっぱい遊んだ」などなど、当時のことを話してくれました。20年経って幼稚園の出来事を思い出し、こどもさんびかを口ずさんでくださる母と子がいる。幼稚園の営みは、こういうことなのだと嬉しくなりました。豊田幼稚園での日々が、お母さんと娘さんたちの人生に何らかの影響を与えているのだと確信しています。ちなみにこのこどもさんびか「ちいさいおてて」の作曲者は、園歌と同じ大中寅二さんです。この夏、お子さまと一緒に歌ってみてください。



2019年度の年主題：ことばに満たされて～ひびきあう～

8月の主題	8月のねがい
ゆったりと	<ul style="list-style-type: none"> ・神さまの望まれる平和を共に考え、祈る ・家族や保育者とゆったりと夏の生活をする ・経験したことや、感じたこと、考えたことをことばや様々な方法で表現する ・自然に親しんだり、様々な人と出会ったり、楽しい経験をする
聖句	あなたがたの救われたのは恵みによるのです（エフェソの信徒への手紙 2章5節）

8月の予定

マークの説明…T=体操

日	月	火	水	木	金	土
				1 夏の預かり保育	2	3
4	5 夏の預かり保育	6	7	8	9	10
11 祝	12 振替休日	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26 授業料引落し	27	28	29	30	31
9/1	9/2 始業式（-日保） 2020年度 入園願書配布開始 あいさつ運動（～8日）	9/3 T年長	9/4 T年中・年少	9/5 見学説明会①	9/6	9/7 見学説明会②
9/8	9/9	9/10 T年長 牛乳パック・アルミ缶回収	9/11 T年中・年少	9/12	9/13 祖父母と遊ぼう	9/14

※9月の園だよりは9月2日（月）にお配りしますので、9月第2週までの予定を加えました。